

言葉の務め(25)

= 御言葉を嗣業とする =

詩篇119編89 - 120節

確立した御言葉ととこしえの信仰(89-91節; 参照イザヤ40:7-8)

苦難の中の鍵 = 律法を楽しむ(92節) 御言葉によりいのちを得る

御言葉には終わりと果てがない(96節)

律法を愛するならば、知恵のある者とする(97-100節)

長老にまさる英知を得る(100-104節): 神の仰せは蜜のように甘い(参照エゼキエル3:3; 黙示録10:9-10)

御言葉は光、歩みを照らす(105節) 御言葉は光なるキリスト御自身(ヨハネ1:4-5)

祈りにより神の裁きに服する(106-108節): この祈りは進んで捧げ(freewill)、しかも即時的(spontaneous)な祈り

敵の罠に曝されても主の命令からそれない(109-110節)

神の定めは永遠にわが嗣業(111-112節; 参照エペソ3:3-11)

暗証聖句

119:89 主よ、とこしえに / 御言葉は天に確立しています。

119:90 あなたへの信仰は代々に続き / あなたが固く立てられた地は堪えます。

119:92 あなたの律法を楽しみとしていなければ / この苦しみにわたしは滅びていたことでしょう。

119:93 わたしはあなたの命令をとこしえに忘れません / それによって命を得させてくださったのですから。

119:98 あなたの戒めは / わたしを敵よりも知恵ある者とします。それはとこしえにわたしのものです。

119:102 あなたの裁きから離れません。あなたがわたしを教えてくださいからです。

119:103 あなたの仰せを味わえば / わたしの口に蜜よりも甘いことでしょう。

119:105 あなたの御言葉は、わたしの道の光 / わたしの歩みを照らす灯。

119:111 あなたの定めはとこしえにわたしの嗣業です。それはわたしの心の喜びです。